

ぶな

2023年12月号

NO.537



滋賀県勤労者山岳連盟 比良雪稜会

【巻頭言】

山に行くことは生活の中の一部になっていた…

今年を振り返ると、前半は体力作り。

1月は京都トレイルで始まり、2月は、雪山挑戦滋賀の雪山を登り、3月は北横岳、伊吹山。

4月は、上高地横尾、涸沢で、雪山テント泊。5月は、御座所、駒ヶ岳、上高地。7月は、立山雷鳥沢で連泊登山周遊。

8～10月は、西穂高、奥穂高、北穂、前穂高、槍ヶ岳、蝶ヶ岳、常念岳、燕岳、笠ヶ岳に通い続けた。11月は、滋賀、京都の低山で体力作りをしている。

4年前は知識や体力も無く、登れば脚が吊ったり、転んだり、大変な時期がありました。今は体力維持が課題です。10日空ければ筋肉が緩みます。毎日トレーニング出来る時間が有れば良いんですが！

そんな中、早起きを利用して寝床でストレッチ体操を40分毎日繰り返しているせいか、とても身体が軽く健康です。諸先輩から見てもまだまだひよっこな私ですが、健康だけは気になる年齢に入ってます。同窓生との食事会になると、身体の話ばかりしています。

山好きの仲間と一緒にいるかぎり年間スケジュールは毎年繰り返していくと思います。焦らず、ゆったりした気持ちで一步一步前に進みたいです。

体力、技術、知識共に向上させていけば、ケガをせず永く山登りを続けて行けると思い、頑張っって日々を過ごしています。

N 井

もくじ

□巻頭言	1
□もくじ	2
□例会案内	
◆忘年山行 愛宕山 12月16日	3
□例会報告	
◆登山祭典公開山行 音羽山	4
◆鈴鹿縦走 武平峠～根の平峠	6
◆比良山系・水質調査（1班）	8
◆比良山系・水質調査（2班）	10
◆測定記録票・水質検査結果	11
□行事報告と案内	
◆ハイキングレスキュー講習会	13
◆忘年会のご案内	14
◆第8回運営委員会報告	16
◆2023年12月予定表	19

◇表紙写真「例会：鈴鹿県境稜線を往く」
撮影：K原氏 2023.10.29

〈例会山行案内〉

忘年山行 愛宕山

実施日 12月16日(土)

集合 JR保津峡駅 8時10分(京都駅 7時45分発園部行乗車)

愛宕山から南に延びる「ツツジ尾根」を辿り、荒神峠を経て山頂に至ります。防火・鎮火の神様として信仰を集める愛宕神社に参詣し安全と幸福を祈願します。

コース JR保津峡駅 8:15～荒神峠 9:38～愛宕山 11:24(昼食) 12:00～荒神峠 13:17～JR保津峡駅 14:24

コースタイム倍率×1.1のペースで計画しています。

タイム 6:09 昼食時間 30分

距離 9.6km 累積上り 936m下り 936m

難易度 体力★★★★☆☆ 技術★★☆☆☆☆

(帰り)

保津峡駅 14:43分→梅小路京都西駅 15:01分

徒歩 5分 梅小路ホテル京都 ぼて湯入浴(入浴料 600円)

梅小路京都西駅 16:32→京都駅 16:34(あるいは)

16:47→京都駅 16:50

京都駅 16時57分→和邇駅 17時32分

忘年会会場 17時45分着を予定しています。

装備: 弁当・飲み物・雨具・行動食・非常食・手袋・地図・ヘッドライト

その他日帰り登山装備

申込先 H島

締切日 12月11日(月)

中止: 前日9時の予報で降雨・強風の場合は中止にします。この場合12:00までに連絡します。

登山祭典兼秋の公開野点山行報告

余呉トレイル 音波山

日 程：2023年10月22日（日） 晴れ

参加者：1班 CL N村高

会員8名 一般6名 小計14名

2班 CL N尾

会員7名 一般6名 小計13名

3班 CL H部史友

会員8名 一般5名 小計13名

* 当会会員23名 他会会員1名 一般16名 合計40名

行 程：堅田駅 7:35＝（貸切バス）＝小野駅＝和邇駅＝365号栃ノ木峠手前の登山口（準備体操）10:25～765m～巡視路分岐～（ブナの巨樹）12:50～音波山頂～林道（昼食・野点）14:00～（往路を戻る）～栃ノ木峠神社横登山口 16:00＝和邇・小野・堅田各駅（解散）

天気心配なく、例年よりも日中は暑い日が続いて衣服を迷う山行となりました。時間通りにバスのピックアップも順調に行われ、途中道の駅追坂峠とあぢかまの里にてトイレ休憩及び受付を済ませ登山口へ。A本氏の号令の元、ストレッチ体操を行い3班に分かれ登山を開始。

いきなりの急登の上、足元も少し悪いため登山口では少し渋滞ぎみになりましたが、県境尾根に乗ると傾斜がゆるやかになり雑談も聞こえ始め、紅葉の中の山歩きになりました。

突然、視界が開け林道に出てしまいました。風力発電計画の工事用林道が尾根に沿って山頂まで伸びており、登山道は所々少しだけ残っているだけで、ほとんど工事用林道を歩くことになりました。ブナ林も寸断されており、たくさんのぶなが伐採されたと容易に想像できました。途中には残置された太陽光発電の骨組が残っており、ブナ林の中を歩く折角の稜線歩きがとても残念な様子になっていました。林道を見捨てるかのように、足元の悪い山道をえらびながら山頂へ向かいます。

音波山に近付くと林道を離れ山道に入る。山頂手前にあるブナの巨樹を見に行く。大きい！ 3人がかりで手を繋ぎ幹を抱きかかえる。

音波山頂は狭く、展望もイマイチなため、班毎に記念写真を撮り、もうしばらく進む。林道に下り立ち、比較的平坦で展望のよい所で遅くなった昼食を摂る。そして緋毛氈を広げ、野点会場設営。の開催！ お菓子“落雁”を配る。女性陣が慣れた手つきでお抹茶を点てる。今年はお湯を再加熱したことから、特に美味しい！の声が多くあがり好評。



野点の余韻に包まれながら、下山にかかる。765.0m付近で北へ延びる尾根にちょっと寄り道、リーダーお薦めの気持ちの良いブナ林の中でしばし休憩と全員集合写真。

県境尾根を外れ、650m辺りの分岐で往路と違う右への道をとる。急登の下りは危険なため、緩やかなルートに変更。朝の登山口より大分栃ノ木峠に近い小さな神社横の登山口へ下山するとバスがお出迎え。

今回の山行は秋の山を楽しむだけではなく、開発による山の変貌を目の当たりにしたいつもとは違う山行となりました。

記：G 弥



(例会報告)

鈴鹿縦走

- <日時> 令和5年10月29日(日) 天気:曇り時々晴れ
<コース> 堅田駅=御上神社=武平峠駐車場=武平峠=御在所岳
=国見峠(昼食)=青岳=根の平峠=青岳=国見岳=御在所岳
=武平峠駐車場=解散
<参加者> CL H島 計14名

6:30 堅田駅集合 7:10 御上神社出発。今日は晴れの予報だったのにぼつりぼつりと雨が降っていた。曇り空を見ながら御在所岳は晴れますようにと祈った。いつも登る三上山から見える御在所岳。「いつか御在所岳に登りたい!」と常々思っていました。5月に山行計画して



て頂いていましたが雨で中止、見えているのに登れない、憧れの御在所岳!今日は登ることが出来そう。 8:35 武平峠駐車場。日曜日だからか駐車場は満車。停められそうな場所を何とか探し、出発する。 9:00 衣服調整。風がかなりあるが天気はまずまず。 9:30 見晴し台 岩ばかりだけど展望は良かった。途中長者池という所を通り、10:00 御在所岳山頂。人がたくさんいる。ロープウェイ来られた人もいたので賑わっている。山頂は御在所山上公園といって、レストランなどもあり、冬はスキーも出来るようだ。標高1211.95mの一等三角点の大きな案内板がある。記念撮影を終え、10:15 出発。山頂を後にし、望湖台へ。もしかして三上山が見えるかもと期待したが、他の山々があつて、見えなかった。とにかく風が強くて足元がふらつく。 10:30 出発 ロープウェイを横目に見ながら国見岳へと歩いていく。 10:45 分岐 道の途中で大村夫妻と別れ、残りのメンバーで歩いていった。暫く歩くとゴジラ岩。目玉が点で愛嬌がある。この後、国見峠。伊勢湾を眺めながら歩いていく。 11:30 国見岳。写真を撮る。ここで昼食。H部夫妻はここまで。段々人数が減っていくが、長い道のりなので仕方ない。 12:00 出発。 12:20 青岳 景色が綺麗。山頂が少々狭いけど…。少し行くときのこ岩。こら辺の岩は変わった形がありますね。今度は下りになり、木々に覆われた道をY[口さんが先頭でさっさと足取り軽く歩いているので今日は調子がいいなと思っていたら「これだけ下がったら帰りが大変だ

から帰ります」と言って、古川さんと帰って行った。その声にも不安になり、帰ろうかなと思ったが、ここまで来て帰るのは勿体ない、と思って先に進んだ。しかしその判断が誤っていることに後で気が付いた。 13:10 根の平峠 やっとここまで来た！ 写真を撮る。 13:20 出発。 さて、帰りは下ってきた分登りになる。私も何とか付いて行こうと思って先に進むが早いペースに付いていけず、しまいには膝の上の筋肉が痙攣した様になった。今までこんな状態になったことがなかったのだからかなり動揺して、「どうしよう、だめかもしれない」と呟きながら歩いたが、どうにも足が動かない。よくニュースで「山の中で行動不能になった女性が…」とか聞いたが、今の自分はまさに「行動不能」。御在所岳のロープウェイで帰らなければ



ならないかと思った。すると坂田さんがサポーターをしてみれば、と出して下さり、又N村さんは薬を、H浦さんは湿布をと、次々と介助して頂き、有難く甘えさせて頂いた。足ががくがくとするのを何とかストックで支え、休み休みでも何

とか進むことが出来た。 15:20 御在所岳山頂 何とかたどり着いたのでほっとした。登りは足が動かないが下ることは出来たので、ここまで来れば大丈夫。 16:30 無事武平峠へと下山し、会計。解散する。 明るい内に下山出来、本当によかったと思った。自分の力不足に猛反省です。ご迷惑をお掛けし、申し訳ありませんでした。救いの手を貸して下さいました皆さん、本当にありがとうございました。

記録 K保田

(一口感想)

強風の予報に怯えながらの山行です。

那須の時はあまりの突風にしゃがみ込んだのに、風に負けてコロコロと転がされスパッツに穴が空き、座布団は天高く舞い、・・・黒歴史です。

今回は、風もマシでしたが、何故か足場の悪い時に突風が来るのは気の所為？

体調不良などのアクシデントは、ありましたがリーダーのナイスアシストで無事下山。最後まで行けて良かったあ。

H浦

29日御在所岳感想～武平峠から少し岩場を登り段々と高度を上げると、紅葉が綺麗でした。面白い岩が沢山あって写真を撮りました。とっても良い天気でした。楽しかったです。

Y口弥

〈交流登山報告〉

第 24 回 比良山系の飲み水水質調査山行 ①コース(大橋方面)

〈日 時〉 2023 年 11 月 3 日 (金・祝) 天気：晴れ時々曇り

〈コース〉 和邇川河川敷＝坊村～牛コバ～大橋(採水)～南比良峠～鳥谷山＝

摺鉢山～牛コバ～白滝谷登山口(採水)～坊村＝権現山栗原登山口

(採水)＝和邇川河川敷 解散

〈参加者〉 CL：N 村高 SL：K 林 K 保田(記録) O 崎(体験) 計 4 名

残念ながら、当コースには他会からの参加はなかった。

②コースが人員不足のため、中村友さんに②コースへ回ってもらい、体験参加の岡崎さん(小林さん知人)を含め最終的に 4 名となった。

7:00 和邇川河川敷に両コース共集合、和邇駅で 1 名ピックアップし、両コースに分かれ出発。

8:00 坊村葛川市民センター前の駐車場は 3 連休初日とあって満車。何とか端の方のスペースを見つけ駐車。その後も、車が次々と入って来て、私達はラッキーだったかもと歩き出す。

今日は最高の登山日和だ。樹々は色づき始め、晴れた空の下で紅黄葉が輝いている。

9:05 牛コバ。次第に汗が出てくる。ロープを渡してあるトラバース道をおそるおそる進む。中々スリリングなんですよね。

10:35 深谷の恐怖の渡渉。去年は誤って川の中に滑ってしまい、お尻を強打した。今年は水量もそれほど多くなく無事に渡ることが出来た。よろよろ渡る私を尻目に、体験の岡崎さんは軽々と渡っていった。小川新道分岐に近づくと、立派なアシウスギがあちらにも、こちらにも！

11:00 大橋のスリバチの水。やっと一番目の採水場に。早速汲もうと思ったら、肝心の水は少なく、採水に手間取った。 気温は 17.5° 水温 10°

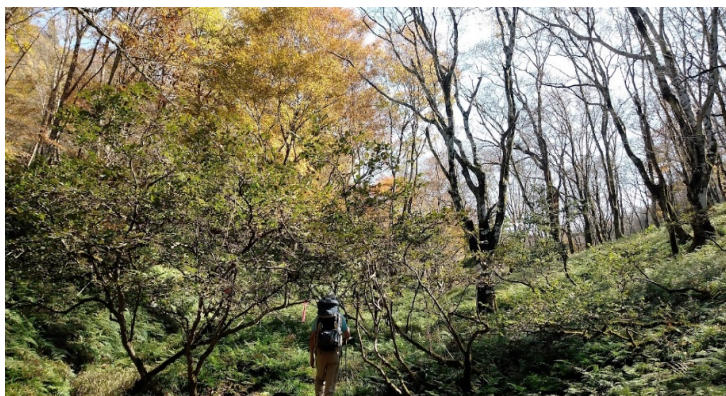
11 月にしては気温が高い。

南比良峠を目指す。ここからの景色は去年も見たが最高！ 人がいなくて真っ青な

空の色、黄色く染まる木々を通り抜け、気持ちの良い道を通る。“このままずっと歩きたい”、そんな道。

12:10 南比良峠到着し昼食にする。②コースはまだ着かない。少し待ったが、先が長いので、出発する。

13:05 荒川峠 13:45 鳥谷山 残念ながら琵琶湖は霞んで見えない。対岸に見え



るはずの山々も全く見えない。14:10 摺鉢山 暫く歩いていると、風邪気味のCLがすたすた歩いているなどと思ったら、枯れ木のうろに立派ななめこが！久しぶりにこんな艶のある立派ななめこを見た。

15:00 大橋への道に合流 15:35 牛コバに下りる。

15:40 2番目の採水場、「白滝谷登山口の水」。やはり水が少なくここも採水に苦労する。気温 15.5° 水温 12.5°

16:45 坊村に下山。次は最後の採水場 権現山栗原登山口だ。時間が無い為急いで車を走らす。

17:20 権現山栗原登山口の水。気温 16° 水温 14.5°。

もうすっかり日が暮れて真っ暗なので車のライトを照らして採水する。長い1日でしたが黄紅葉も楽しめ、採水も無事終わることが出来、良かったです。

尚、採水済容器は6ヶ所分まとめて、CLが検査会社へ託送のため運送会社へ持ち込んで完了。

記 K保田

〈交流山行報告〉

第 24 回比良山系飲み水水質調査・第 9 回放射線測定山行報告

2 班 荒川峠方面 採水 3 か所・放射線測定 11 カ所

実施日 2023 年 11 月 3 日 晴れ

コース 7:51 イン谷→8:36 大山口→9:34 カモシカ台→10:43 北比良峠→
11:08 八雲が原水場→12:06 金糞峠→12:57 南比良峠→13:49 荒川峠→
14:57 荒川峠湧水→15:34 中谷出合→イン谷口(車回収)→
16:37 金毘羅道湧水→終了 (リーダーは、事務所へ採水を届ける)

参加者 CL・K 藤、SL・N 村友、M 内(滋賀山友会)

会員 2 名 他会

1 名 合計 3 名

感想 2 年前にも大橋方面の飲み水水質調査に参加したことがある。今回は、荒川峠方面のコースに参加した。「比良の紅葉」を楽しむのが目的でした。十分に楽しむことができ、大満足でした。

比良はいろいろなコースがあり、歩いたことがないところも多々ある。コースが逆になるだけでも初めてという感覚になる。南比良峠の縦走路は特に歩きやすく紅葉が楽しめるコースだと思う。

雪稜会の K さんの手際のよい、採水、放射線測定の指示等には、感心するばかりでした。



追記 今年は参加者が少なく、やむをえず他会の方に車を頼んだ。更に当日朝にキャンセルが出たため、急遽 1 班から一人加わってもらった。その上、忘れ物やらイン谷のトイレ前駐車場が閉鎖だったので出発時間が遅れ、南比良峠で 1 班と会えず、最後の金毘羅道湧水採取の時は暗くなりかけていた。宮内さんの参加は、とても助かりました。ありがとうございました。皆さんお疲れさまでした！！(K 藤)

比良雪稜会

2023年度 第24回 比良山系の飲み水調査
水質検査結果一覧

採水日 2023年11月3日
検査日 2023年11月6日～9日
(検査機関 (株)環境測定サービズ)

番号	採水場所 (飲み水場)	気温 ℃	水温 ℃	一般 細菌 個/mL	大腸菌	亜硝 酸態 窒素 (mg/L)	硝酸態 窒素及 び亜硝 酸窒素 (mg/L)	鉄 (mg/l)	マンガン	塩化物 イオン (mg/L)	カルシ ウム、 マグネ シウム (硬度)	全有機 炭素 (TOC)	pH	味	臭気	色度	濁度	判定
1	大橋の 摺鉢の 湧水	17.5	10	3	不検出	0.004 未満	0.4	0.01 未満	0.005 未満	2.7	21	0.3 未満	7.0	無	無	2	0.4	適合
2	白滝谷 登山口 の湧水	15.5	12.5	3	検出	0.004 未満	0.2	0.01 未満	0.005 未満	3.0	24	0.3 未満	7.5	／	無	1 未満	0.1 未満	不適合
3	権現山 栗原登山口 の湧水	16	14.5	3	不検出	0.004 未満	0.7	0.01 未満	0.005 未満	3.1	27	0.3 未満	7.0	無	無	1 未満	0.1 未満	適合
4	荒川峠道 の湧水	15	10	3	不検出	0.004 未満	0.2	0.01 未満	0.005 未満	2.6	15	0.3 未満	7.1	無	無	1 未満	0.1 未満	適合
5	金毘羅道 の湧水	13	10	3	不検出	0.004 未満	0.4	0.01 未満	0.005 未満	2.6	15	0.3 未満	7.4	無	無	1 未満	0.1 未満	適合
6	八雲ヶ原 の沢水	16	9	25	検出	0.004 未満	0.3	0.04 未満	0.005 未満	2.6	1 未満	0.8	6.8	／	無	10	0.4	不適合
	水道水質基準値			100 以下	不検出	0.04 以下	10 以下	0.3 以下	0.05 以下	200 以下	300 以下	3 以下	5.8～ 8.6	異常 なし	異常 なし	5 以下	2 以下	—

※湧水の白滝谷登山口は今回大腸菌検出で不適合となりました。 他の湧水4ヶ所は前々年・前年に続き、すべて適合の判定。

※「八雲ヶ原の沢水」は大腸菌検出と色度が基準値オーバーで前年・前々年に続き不適合の判定となりました。

検査機関の総評として、6地点共 前年とほぼ同等な値を示し、水質は安定しているとのことです。
大腸菌は野生動物の糞便に含まれていたものが、雨水とともに流れ込んでいるものと考えられます。

(県連行事参加報告)

ハイキングレスキュー講習会

日時 2023年11月12日(日) 天候 曇り(一時小雨)

受講生 N村・A本・N尾・F野・K林

スタッフ K藤・N村友

8時30分 皇子が丘公園駐車場にて受付。スタッフ13名、受講生15名の28名。

9時～10時30分 開催の挨拶後、初心者・体験あり・経験者(自己申告)の三班に分かれる。N村会長とK林は初心者班、A本さん、N尾さん、F野さんは体験あり班で受講開始。まずはロープワーク講習。各班で内容が違っていたが、初級班は①カラビナやスリングについて説明を受ける②基本となるエイトノットとクローブヒッチを習う(ロープ)。③チェストハーネスを作る(120cmスリング一本、安全環付きカラビナ一個)。④カラビナスルーの準備をする(③+60cmスリング二本+カラビナ二個)。この後、千石岩直下の斜面に移動。**11時～14時30分** 同じく三班に分かれて①細引き丸結びの登り降りの練習。②ムンターヒッチ体験(待機中は各自でセルフビレー)。昼食をはさんでトラバース時のカラビナスルー体験。

14時45分～15時10分 ネット担架の作成と搬送体験講習。**15時25分** 駐車場に戻って解散。

計画書の個人装備に記載のあるスリングやカラビナ。ただ持つてだけの気がして、いつしか持ち物から勝手に削除してました。それ以前に私の120cmのスリングは幅が細くチェストハーネスに不向き、逆に60cmのスリングはカラビナスルーに使うには幅が太すぎました。道具は使う目的を知ることが大事(当たり前)、使い方を習得することが大事ですね。左右のカラビナを架け替えるという単純な動作も、講師の方のようにはいかず、手間取るし、左右のスリングが絡まるしであたふたしました。練習あるのみですがテキストや映像を見て自宅であつて、なかなかできません(私は)。講習会の締め挨拶でリーダーの信森さんが「必要になった時に、その場で教えている時間はないです。皆ができることが大事です」と話していました。やったことがある・だけでも知らないよりは随分ましな気がします。これからも機会があれば参加します。皆さんも一緒に参加しましょう。

記録 K林

会員及び会員家族 会友の皆様へ

【忘年会のお知らせ】

比良雪稜会忘年会を下記の通り行いたいと思います。
5類となり制約もほぼなくなった今年、大いに食べ、飲み、山談義などに花を咲かせ、楽しいひと時を過ごしましょう。
ご家族も誘ってください。会友の方もぜひご参加ください。

記

日時：12月16日(土) 18:00～

場所：お料理 ふじ（藤野食肉食品センター2F）

大津市和邇高城 22-4（和邇駅より歩3分）

会費：5,000円（食事代・飲み物代・一部景品代等）

- ・料理は **ブタしゃぶ** とします。
- ・酒類の持ち込み、大歓迎です！
- ・例会山行参加回数上位とリーダー回数上位の方の表彰を行います。
- ・抽選会も行います。景品は お米・採れたて野菜・山用品などを予定。
お持ちの山道具などで不要なものがありましたら、ご提供をお願いします。

申込&締切：12月6日（水）まで

（「近況と来年の抱負」も合わせて返信ください）

皆さんお誘い合わせの上 多数の参加で

賑やかに出来ますようにお願いいたします!!”

2023 年度比良雪稜会忘年会への参加・不参加の連絡

令和 5 年 12 月 16 日（土）に開催予定の 2023 年度比良雪稜会忘年会に

参加・不参加 いたします。

どちらか不要な方を消してください。

近況と抱負の記載

機関誌「ぶな」新年号（2024 年 1 月号）に掲載する「近況と抱負」の記載

お願いいたします。

（近況）：

（抱負）：

会員名：

以上、12 月 6 日（水）までに事務局までメールでお送りください。

2023年度第8回 運営委員会報告書

日時；11月14日(火)19:00~21:15

出席；N村、A本、N野、K林、K藤、N村友、T中利（記録）、H野

欠席；I東、F川、F野、K嶋

1. 10/22(日)開催の登山祭典(野点山行)について

1) 参加者；会員23名、他会会員1名、一般16名 合計40名

2) 結果報告

- ・ケガや事故はなく、時間的にもほぼ計画通りの山行ができた。
- ・音波山頂は狭く展望も悪かったため、少し離れた林道で昼食、野点を実施した。
- ・尾根に沿ってずっと風力発電工事のための林道が造成され、登山道は所々僅かに残っているだけ。
- ・参加者45名位想定が、40名となり、4千円程の赤字になった。
- ・お湯を沸かし直したこともあって、お抹茶がおいしいと好評であった。
- ・野点の反省点：①お湯の温度は季節に応じて調整したい。
②キッチンペーパーがロール式で使うのに手間取った。茶碗の清潔を保つためにも改善案を考える。

2. 11/3(祝)実施の水質調査と放射線測定について

1) 参加者；大橋方面 会員3名、体験者 1名 合計4名
；荒川峠方面 会員2名、他会会員1名 合計3名

2) 結果報告

- ・白滝谷登山口と八雲ヶ原の2か所で採水した湧水から大腸菌が検出された。
- ・採水しづらい地点、登山者がほとんど利用していない地点もあり、今後、採水ポイントの見直しを検討する必要がある。
- ・会員の参加者が少なくなっており、対応策を考える必要がある。

3. 11/12(日)実施の県連主催ハイキングレスキュー講習会について

1) 参加者；スタッフ13名(京都府連1名、当会2名)・受講生15名(当会5名)

2) 結果報告

- ・いろいろと再確認することが多く、たいへん参考になった。
- ・準備作業に時間が必要であったため、待ち時間が長く感じられた。

4. 11/8(水)開催の代表者会議について(西村会長より)

- ・清掃登山；①各会ともにゴミの量が減っており、コースの見直しが必要とい

う意見が出た（当会はびわこバレイや江若交通の協力取り付けも含めて検討する必要がある）。

②清掃活動の中で、トイレマナー袋の普及も検討してはどうかという提案をした。

- ・講演会企画；県連で大和景子氏（薬師沢小屋のマネージャー）による講演会を企画しており、その企画案について協議した。

（企画案） 4月13日（土）PM2:00～4:00 明日都浜大津にて
入場料は会員無料、一般は500円の予定

- ・講習会企画；県連で山筋ゴーチー体操の講習会を企画しているが、詳細は未定。県連としては6月下旬頃に実施したい意向。

5. 忘年会開催について

- ・12月16日（土） 和邇商店街内「ふじ」にて開催
- ・案内はメールによる出欠確認を予定。
- ・司会役、出し物、例会山行参加回数及びリーダー回数上位表彰、抽選会等

6. 各担当より

- ・リーダー部；老朽化したグラウンドシートとガスコンロの買替を希望する。運営委員会で承認。
- ・自然保護部；①トイレマナー袋について、具体的に普及活動をしていきたい。
②自然保護担当の近藤氏が全国連盟の自然保護委員になったが、そのZOOM会議が毎月1回、第2火曜日に実施されるため、当運営委員会と日が重なる。→ 協議の結果、当運営委員会の実施日を毎月第1火曜日に変更することになった。

7. 県連報告

2023年度第9回理事会が11月8日の代表者会議終了後に実施された。

① 第61回登山祭典(10/22日曜日 実施)

（参加人員）山友会	；一般1名	会員10名
雪稜会	；一般16名	会員23名+山友会会員1名
岳友会	；一般15名	会員15名
オフトレイル	；一般4名	会員5名
ちごゆり	；一般11名	会員14名+他会会員1名
シャクナゲ	；一般0名	会員2名

② 初級登山教室

・10/14-15 クライミング実技を御在所で実施(受講生3名・スタッフ5名)。

③ 初級読図コース

・4回目を11/26に「穴太・壺笠山」にて実施予定。

④ 各部からの報告

* 機関紙部・・・県連ニュース12月号(11/15〆切)

○掲載予定 初級登山教室実施報告 初級読図コース実施報告

放射線量測定水質検査報告(比良雪稜会)

赤坂山 放射線量測定報告(自然保護部)

ハイキングレスキュー実施報告 「イグルー講習会」案内

* 自然保護部・・・近畿ブロック自然保護委員会リモート会議の報告

* 財政部・・・理事会参加時の交通費の請求方法について説明

* 教育遭対部・・・11/12「ハイキングレスキュー講習会」千石岩にて実施決定。

・スタッフ；OT(2名) 山友会(7名)、岳友会(1名)、雪稜会(2名)

・各会参加予定(10/30現在)；山友会8名、雪稜会7名、岳友会2名

⑤ その他

・2024年3月3日 13:00～ 県連第48回定期総会 大津ふれあいプラザ
(午前中は講習会を企画)

8. その他

・2024年度登山カレンダーは入荷後にメールで連絡するので、申込者は事務所まで取りに来て下さい。その際、料金(700円/冊)を箱に入れて下さい。

・交通費；40円/km

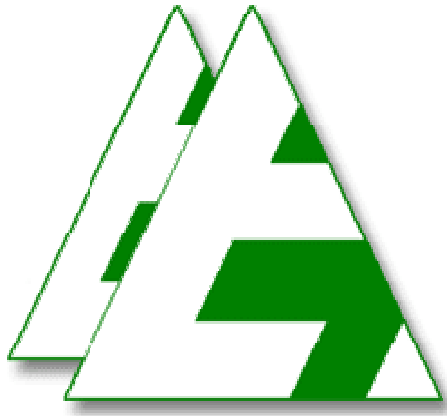
・現会員数40名

・次回第9回運営委員会；2023年12/5(火)に実施予定。



2023年12月予定表

1	金		19	火	第6回リーダー部会
2	土	例会山行 ほしだ園地	20	水	
3	日	例会山行 八王子山～三石岳	21	木	
4	月		22	金	「ふな」原稿締切
5	火	第9回運営委員会	23	土	
6	水		24	日	
7	木		25	月	
8	金		26	火	
9	土	例会山行 土山宿～関宿	27	水	
10	日		28	木	
11	月		29	金	
12	火		30	土	
13	水		31	日	
14	木		編集後記		
15	金				
16	土	忘年会 忘年山行 愛宕山			
17	日				
18	月				
1月の予定 28 日 例会山行 須磨アルプス					
今月号と来月号の当番 今月号は 来月号は					



ぶな 2023年11月号 No.537

比良雪稜会

滋賀県大津市和邇今宿 712-1 西村方

TEL&FAX 077-594-0454

E-mail kazuyo-buna@r.river.sannet.ne.jp

HP aquafoal39.sakura.ne.jp

滋賀県勤労者山岳連盟